

令和2年度 大野学園（大野中学校） 学校だより
8月3日(月)発行

第4号

へにまんさく

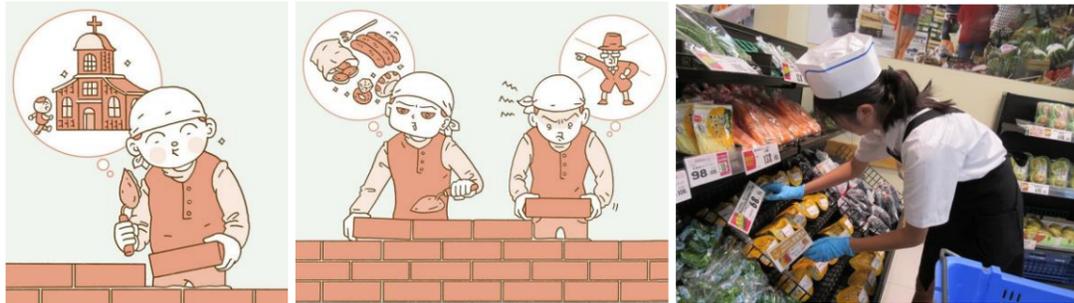


学校教育目標 「大野から高い志をもった若者を！」
スクール・モットー 「チーム」と「貢献」

☎739-0441
廿日市市大野原四丁目2番60号
☎0829-55-2015 FAX 0829-54-0475
✉ono-j-soshiki@hatsukaichi-edu.jp
校長 田坂 裕一

なぜ私たちは働くのか？

今年度は、8年生のキャリア・スタート・ウィーク(職場体験学習)が中止になりました。私は「働く」という言葉を聞くと、次の話を思い出します。
(以下引用)建築現場でレンガ積みの仕事をしている3人の話です。一人ずつに「何をしていますか」と聞いてみると、最初の人は「見ればわかるだろう、レンガを積んでいるんだよ」と言いました。次の人は、「レンガを積んでお金を稼いでいるんだ」と答えました。そして最後の人は、「レンガを積んで多くの人が喜んでくれる教会を造っているんだ」と話してくれました。(引用終わり)
同じレンガ積みの仕事をしていても、仕事に対する見方がそれぞれ異なっています。最初の人はレンガ積みの仕事を「やらされている」という意識が強いかもしれませんが。少なくとも、レンガ積みの仕事をやりたいとは思っておらず、ただ、作業としてやっているのだと思っただけです。次の人はどうでしょうか。「お金を稼ぐために」レンガ積みをしているので、他にもっとお金がもらえる仕事があれば、すぐにそちらに行ってしまうそうです。仕事はお金のためだという意識の強い人です。最後の人の場合はどうでしょうか。この人は、「人々のために教会を造る」という大きな目的があります。人々のためになることが、この人のレンガ積みの大きなモチベーションになっています。自分の仕事をやりがいのある仕事だと感じているようです。
この3人のうち、どの人の考え方が良いとか悪いという判断はできません。ただ、レンガを積んでいる時間、つまり仕事をしている時間、幸せな気持ちなのは誰かと考えると、最後の人のほうが明らかなですね。自分のした仕事で誰かの笑顔を作ることができる、そんなことを想像しながら働けるようになったら楽しいでしょうね。そんな人は自分の仕事に誇りを持ちながら働けるはずです。
私たちが生活をするとき、そこには必ず人と人とのつながり合い、助け合いがあります。自分ではできないこと、労力や時間を割けないことを、他の人がする「仕事」に助けを求め、こうした仕事による助け合いのネットワークの中で、私たちは生きているのです。このように考えると、私たちはなぜ働くのか、その答えの一つは、「助け合いでつくられるこの社会の一員になるため」と言えるでしょう。社会の中で助けられるだけでなく、自分も自分ができることをして誰かの役に立つ、社会に貢献する、それが私たち一人ひとりのすべきことだと思います。中学生のうちになりたい職業が決まっていなくても大丈夫です。「自分にも何かできるはず」と思ってアンテナを張って目の前のことに一生懸命取り組んでいけば、何ができるのかそのヒントが必ず見えてくるものなのです。(教頭 古武 敏弥)



昨年度のCSWの様子

感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

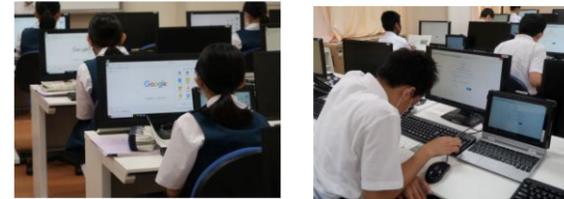
学校だよりはホームページでカラー版をご覧ください。

全校一斉避難訓練 7/1(水)



火災想定での避難訓練を小中合同で実施しました。1,000人以上の児童生徒、教職員が一斉に授業中の教室から小学校のグラウンドに避難しました。中学生が4分5秒、小学生が4分50秒で点呼が完了しました。昨年1年間で国内では37,538件の火災があり、1日当たり103件、14分ごとに1件の割合で発生しています。1,477人の方が亡くなり、5,814人の方が負傷しています。いっどこで火災に遭遇するかわからないことを考えて備えしておく必要があります。

ICTを活用した学びの準備



G Suite for Education(授業プラットフォームであるGoogle Classroomをはじめ、同時編集ファイルやデータ保存機能サービスの総称)を学校での授業やオンラインでの家庭学習において活用するために準備を始めています。生徒全員にアカウント(IDとパスワード)が割り振られたので、各自で学校のタブレットパソコンで実際にシステムにログインする練習を行いました。オンライン上に教頭先生が作成した教室に実際に入室して、書かれてあるメッセージを読むところまでを手順にしたがってやってみました。今後は各学級担任や教科担任の先生が教室を作成し、それらに生徒が入室して資料や課題の受取、提出を行ったり、先生と生徒、生徒同士で文字、音声、動画を通じた双方向のコミュニケーションをとることができるようになります。新型コロナウイルス感染症対策が進む中で、これからの学びの方法も新たな段階に来ています。

手洗いの6つのタイミング



当面の行事予定

8月・9月上旬・中旬の予定				
月日	曜	行事等	給食	部活
8月1日	土	中体連秋季大会(陸、野、バレー、バスケ、テ、卓)		
2	日	中体連秋季大会(バレー、バスケ、テ、卓)		
3	月		○	別途指示
4	火	期末懇談会 午前中3時間授業	×	別途指示
5	水	期末懇談会	×	別途指示
6	木	終業式 期末懇談会	×	別途指示
7	金	夏季休業日 中体連秋季大会(野)	-	×
8	土			
9	日			
10	月	山の日		
11	火		-	×
12	水	夏季一斉閉庁	-	×
13	木	夏季一斉閉庁	-	×
14	金	夏季一斉閉庁	-	×
15	土			
16	日			
17	月	始業式 午前中3時間授業	-	×
18	火	午前中3授業	-	×
19	水	7.8年午前中3時間授業 9年6時間授業(弁当必要)	-	×
20	木	7.8年午前中3時間授業 9年6時間授業(弁当必要)	-	×
21	金	SC来校 通常授業(6時間) 簡易給食開始	○	別途指示
22	土			
23	日			
24	月	通常授業(6時間) 9年復習テスト 活動調整会議	○	別途指示
25	火		○	別途指示
26	水		○	×
27	木	通常給食開始 耳鼻科検診①13:30	○	○
28	金	SC来校	○	○
29	土	中体連秋季大会(剣道) 通信陸上(~30日)		
30	日	夏季バレーホール実技講習会(本校)		
31	月	通常授業(6時間)	○	○
9月1日	火	試験範囲発表	○	○
2	水	眼科検診①13:30	○	×
3	木		○	○
4	金	眼科検診②13:30 SC来校	○	○
5	土			
6	日			
7	月		○	○
8	火	試験週間開始	○	×
9	水		○	×
10	木	内科検診13:30	○	×
11	金	家庭学習強化週間 SC来校 漢字検定	○	×
12	土			
13	日	県吹奏楽フェス		
14	月		○	×
15	火	中間テスト	○	×
16	水	中間テスト 耳鼻科検診②13:30	○	×
17	木	小中合同あいさつ運動	○	○
18	金	SC来校	○	○

・9/23(水)耳鼻科検診③
・9/26(土)~27(日)中体連秋季大会サッカー
・9/26(土)中体連秋季大会柔道 県吹奏楽フェス~27(日)
・10/2(金)英語検定
・10/3(土)中体連駅伝大会

あくまで予定です。変更などは別途お伝えします。